

○ 事務課から学生に期待すること

事務課事務係長 大玉 美子

学生と事務課が主に接する機会は、授業料や諸経費の納入・奨学金の申請・諸届で窓口に来る時です。1年生は、まだまだあどけなさが残る初々しい姿です。2年生になると少しずつ先輩になっていく姿が見られ、3年生になると各施設での実習が始まり、さすが3年生と思わせる顔になっていくように思います。

実習から帰ってきた学生に、ついつい「元気?」「がんばれー」と声をかけたくくなります。返事が返ってくると嬉しい限りです。

看護師になる夢を追って入学してきた学生に、時には迷う事もあるかもしれませんが必ず夢を実現してほしいと思います。3年生は、まだまだ実習が続き、それが終わると国家試験が待っています。息を抜く暇はないのかもしれませんが、後悔してほしいありません。悔いなく卒業してほしいと思います。

○ 全学特別講演会開催 ～ 講師 松田整形外科記念病院 整形外科 矢倉幸久 先生

「平和と子供－日本に生きる幸せ－」と題し、長年にわたって国際医療協力に従事してきた講師の臨場感溢れるお話に、学生は、我が国の生活の何不自由のない当たり前の幸せの大切さについて大いに考えさせられる機会となったようです。(H23.9.2)

～市内施設見学(1年)～(6/3(金)実施・・・学生の感想文(抄)を随時掲載します)

・駅近くの中心街活性化センター「ふらっと」には、数多くのトレーニングマシン、室内プール、エクササイズ等の運動設備が整っており驚いた。健康増進、市民のコミュニケーションの場であり、是非学生割引料金にしていいただければ私も時間を見つけ通いたい。(略) 環境衛生センターでは、私たちが排出したゴミが資源としてリサイクルされる過程を解説頂き見学した。この処理を少しでもし易くするために分別をしっかりしたい。市民の一員として恥ずかしくないよう自分で出来る事をして貢献したいと思う。飯田 恵・私個人の見学目的は、「富良野市の施設がどのように運営されどんな魅力があるのかを知り知識と関心を高め学生生活をより豊かにする」でした。(略) 富良野演劇工場では実際に客席や舞台・そでなどを見て感激し、そこに役者さんが居なくても圧倒される空気でした。(略) 生涯学習センターでは、富良野だけでなく日本の歴史を学べてとても楽しかったです。市が大切にしているものを一つ一つの施設から感じ、本当に貴重な体験になり素晴らしい土地で学べるありがたさを感じながら努力したいと思います。川合 利沙

・・・SCHEDULE・・・ 11/1～11/30の行事・動向（含終了）

- ☐ (10/17月)～11/4(金) 3年実習6クール目
- ☐ 11/9(水)～11/25(金) 1年基礎看護学実習Ⅰ
- ☐ 11/15(金) 富良野看護専門学校推薦入学試験
- ☐ 11/16(水)～11/17(木) ケース・スタディー発表会
- ☐ 11/21(月)～11/30(水) 旧カリキュラム老年実習
- ☐ 11/28(月)～12/16(金) 3年統合実習
- ☐ 12/16(金) 富良野看護専門学校創立記念日

耳よりヘルシー HEALTHY トピックス

食欲の秋～よくかんで食べ過ぎ解消～「フレッチャーイズム」を実践しよう！

「一口30回かもう」は19世紀英国首相グラッドストンの提唱。同世代米国の富豪で体重100kg腹囲152cmのフレッチャーは一念発起、「空腹時だけ新鮮食材をシンプルにゆっくりよくかんで食べる」を実践。開始後5ヵ月で体重71kg腹囲90cmの健康体回復に成功、「かむ健康法・本当の食べ方12条」にまとめた。現代でも認められる「一口当たりの量を少なく、よくかめば満腹感で食べ過ぎない」との説。誰もが食事の少しの努力で簡単に実践できる。（道新「ためになるお口の話」兼平 孝‘11.8.10より）

+++ あ・ん・て・な ANTENNA +++

- ☐ ふらの西病院が開院20周年記念講演会開催・・・本校も参加し学ぶ
10月1日(土)、本校の臨地実習病院であるふらの西病院（松田英郎院長）が開院20周年を迎え、新富良野プリンスホテルで記念講演・祝賀会を開催。講演会には本校1年生中心の学生や学校長、教員が出席しました。旭川医大の古川博之教授の「北海道における移植の歩みとこれから」と題する講演で、臓器移植の様々な現状や課題、倫理意識などについての興味深い内容でした。本道が全国的にみて臓器移植医療推進の先進地として注目されていることなどを学ぶことができた有意義な機会でした。

ささやき S & T・・・学生の、教員の、みんなの声

- S：○ 先日、看護技術試験が終わりました。先生がおっしゃっていたとおり本当に口から心臓が出そうになり、自分で何を言っているのかがわからなくなりました。でも無事に終わって良かったです。（1年江島穂香）
- T： 冬の妖精と言われる「雪虫」を身体いっぱいを受けて自転車で登校している学生達・・・本当の粉雪がもうそろそろ舞い降りてくる頃です。健康管理に気をつけてがんばろうね。（教員 佐々木政美）
- T： 毎日朝早く出かけ、夕刻遅くの帰校となる隣地実習が終盤に入っています。健康で安全に充実した実習が最後まで全うされるよう祈るばかりです。（学校長）